

# しもつま 12

Shimotsuma City Public Relations, Ibaraki Japan

2021 DEC No.788

広報しもつま 12月号 2021年 毎月10日発行 No.788



このまちを守る

11月8日・15日 消防・警察合同救助訓練

発行/下妻市・市長公室秘書課  
〒304-8501 茨城県下妻市本城町二丁目22番地  
☎0296-43-2111(代) Fax0296-43-4214(代)

URL <http://www.city.shimotsuma.lg.jp/>  
E-mail [info@city.shimotsuma.lg.jp](mailto:info@city.shimotsuma.lg.jp)  
印刷/中島写植スタジオ



# 移動スーパー はじまりました

11月1日から、市内を巡回する移動スーパーが始まっています。みなさんおなじみのカスミの商品を、身近な場所で買うことができるようになりました。



運行中の移動スーパーの様子

## 運行スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
前河原中央公民館 10時20分～	子どもの広場(宗道地内) 10時15分～	旧西原保育園グラウンド 10時20分～	若柳不動様広場 10時15分～	筑波島公民館 10時15分～
大町コミュニティセンター 10時40分～	旧下妻市福祉センター シルビア別館駐車場(宗道) 10時35分～	下妻ミニゴルフクラブ 駐車場 10時45分～	福代地ふるさと コミュニティセンター 10時35分～	横根ふるさと コミュニティセンター 10時35分～
下妻市勤労青少年ホーム 11時00分～	原南コミュニティセンター 11時05分～	柳原公民館 11時05分～	騰波ノ江市民センター 10時55分～	坂井新農村集落センター 10時55分～
今泉公民館 11時20分～	原新田公民館 11時25分～	肘谷ふるさと コミュニティセンター 11時25分～	宇坪谷公民館 11時15分～	坂本公民館 11時15分～
市宮石堂住宅集会所 11時40分～	鬼怒四区ゴミ置場 11時45分～	砂子新農村集落センター 13時40分～	貝越公民館 11時35分～	東原住宅自治会館 14時00分～
村岡集落センター 13時55分～	平方神社 14時00分～	東鯨集落センター 14時00分～	鎌庭新宿公民館 14時00分～	小渡八幡神社 14時20分～
下妻市福祉センター シルビア駐車場(別府) 14時15分～	上妻市民センター 14時25分～	西鯨ふるさと コミュニティセンター 14時25分～	鎌庭西公民館 14時25分～	中台自治会館 14時45分～
別府コミュニティセンター 14時35分～	中居指ふるさと コミュニティセンター 14時45分～	大園木淡島神社 14時45分～	法光寺駐車場 14時45分～	萬来食堂駐車場 15時05分～
皆葉生活改善センター 14時55分～	フジモト縫製駐車場 15時05分～	長萱公民館 15時05分～	松岡公民館 15時05分～	ノーブルBアパート前 15時25分～
五箇公民館 15時15分～	山口功氏宅(私有地) 15時25分～	島田鍼灸院駐車場 15時25分～	行田公民館 15時25分～	

- 販売は、記載の時間より実施しますが、交通事情等により変更になる場合があります。
- 買物の際は、買い物袋をご持参ください。
- 要望の商品については、係員にお申し付けください。

■年末年始の営業のお知らせ  
1月1日～3日まで休業となります。  
年末12月30、31日は通常営業となります。

この事業は、市の「買物支援事業」に基づき(株)カスミが運行するものです。  
お問合せ フードスクエアカスミ 下妻ふるさわ店 ☎30-7771(午前10時～午後5時)

# 地球全体で取り組む SDGs

## 「SDGs」とは？

**S**…Sustainable (サステナブル=持続可能な)  
**D**…Development (デベロップメント=開発)  
**Gs**…Goals (ゴールズ=目標)

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」の略称です。  
 下記のロゴにある17の大きな目標で構成され、気候変動や貧困問題などの地球規模の課題に挑戦し、2030年までに持続可能でより良い世界の実現を目指します。今、世界中でSDGsの達成に向けた取り組みが行われています。

☎企画課 43-2113 FAX43-1960

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



私たちのくらしと将来にも影響

SDGs登場の背景には、気候変動や貧困格差、紛争、テロ、資源の枯渇など世界のさまざまな問題があると言われています。このままではいつしか人間が地球に住めなくなってしまうかもしれない。そんな危機感を持った世界のリーダーたちが集まって、課題を整理し、解決策を考えたものがSDGsです。  
 SDGsは難しいと思われるがちですが、17の目標は私たちと、とても身近なところにつながっています。



### 普段の生活の中でやってみよう ～身近にあるSDGs～

#### レベル1

ソファに寝たままできること

- 電気を節約しよう。電気機器を電源タップに差し込んで、使っていない時は完全に電源を切ろう。もちろん、パソコンもね。
- 請求書が来たら、銀行窓口でなく、オンラインかモバイルで支払おう。紙を使わなければ、森林を破壊しなくて済む。
- オンラインでのいじめを報告しよう。掲示板やチャットルームで嫌がらせを見つけたら、その人に警告しよう。



#### レベル2

家についてもできること

- エアコンの温度を、冬は低め、夏は高めに設定しよう。
- ドライヤーや乾燥機を使わずに、髪の毛や衣類を自然乾燥させよう。衣類を洗う場合には、洗濯機の容量をフルにして使おう。
- 肉や魚を控えめに。肉の生産には植物よりも多くの資源が使われているよ。
- できるだけ簡易包装の品物を買おう。



#### レベル3

家の外でできること

- 買い物にはマイバッグを持参しよう。レジ袋は断って、いつもマイバッグを持ち歩くようにしよう。
- 買い物は地元で。地域の企業を支援すれば、雇用が守られるし、長距離トラックの運転も必要なくなる。
- 詰め替え可能なボトルやコーヒーカップを使おう。無駄がなくなるし、コーヒーションップで値引きをもらえることも。



#### レベル4

職場でできること

- 職場で差別があったら、どんなものであれ声を上げよう。性別や人種、性的指向、社会的背景、身体的能力に関係なく、人はみんな平等だから。
- 社内の冷暖房装置は省エネ型に。通勤は自転車、徒歩または公共交通機関で。マイカーでの移動は人数が集まった時だけに。



(出典：国連広報センター「持続可能な社会のためにナマケモノにもできるアクション・ガイド」)

## 「下妻市SDGs推進条例」を制定

下妻市では令和3年6月、持続可能な社会を後世に引き継いでいく施策に取り組んでいくため、SDGs達成のための市の責務や市民の役割などを定め、各種施策にSDGsの理念と目標を反映させるよう「下妻市SDGsに基づく持続可能なまちづくり推進条例」を制定しました。

下妻市ではSDGs関連施策を推進するに当たり、広報、啓発に取り組むとともに、ステークホルダー(SDGs達成のために関わる個人、民間企業、民間団体、NPO、行政機関等)との連携、協働に努めます。

## 企業としてできること



アルミ溶解炉へ原料投入

(株)LIXIL 下妻工場  
工場長 矢野 正彦さん

リクシルでは、これまでも環境分野への取り組みなどを積極的に進めてきましたが、4年ほど前から全社を挙げてSDGsに取り組んでいます。下妻工場でも国内で最大級のアルミサッシ製造工場として、断熱サッシの製造に注力しているのはじめ、輸送の効率化を図ることによるCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)排出量の削減や、資源リサイクルなど、SDGsの達成に貢献できるよう日々取り組んでいるところです。

なお、アルミ新地金精錬などの製品製造工程では、大量の電気や水を使用しCO<sub>2</sub>を排出しますが、リサイクルのアルミ材を使用することで、製品製造に必要なエネルギーを削減することができます。社内のアルミ材のリサイクルだけでなく、市中アルミ

資材を買い取ってのリサイクルも積極的に進めており、リクシル国内工場年間約34万トンのCO<sub>2</sub>排出削減に貢献しています。

5、6年前までは、リサイクル材を用いた製品については取引先から敬遠されておりましたが、最近では逆にリサイクル材であること自体が「価値」となっています。社内だけでなく、社会全体の意識が変わってきているのを感じますし、私たちの取り組みも社会意識の変革に貢献できているのではないかと手応えも感じています。

今後も責任ある資源の使い方を推進し、循環型社会への移行を目指してSDGsの達成に貢献できるよう、地域とともに取り組んでいきます。

## 自分たちができる取組みで地域貢献



刃物研ぎの様子

ポリマーサークル  
みんなの研ぎ屋さん  
会長 霜村 尚武さん

「みんなの研ぎ屋さん」を結成したきっかけは、最近一人暮らしのお年寄りが多くなり、包丁を研がずに使っている方も増えているのではと感じていたためです。現在は旧小学校区の市内10か所で、ポリマーサークルの刃物研ぎ活動を行っています。口コミなどで取り組みが広がり、昨年は約4千5百丁の刃物を研ぎました。多い時には1日に4百件の申し込みがありますが、現在24名いる会員の皆さんは一生懸命に対応してくれています。

メンバーの雰囲気が良いのが自慢で、楽しく活動できるよう、普段から会員同士のコミュニケーションを図るように努めています。おかげさまで、この活動を通じ新し

い付き合いもできました。

取り組みの中でやりがいを感じるの、やはり相手に喜んでもらえること。感謝の手紙をもらえたりするとやっぱりうれしいし、こうした瞬間があることで活動が続けられています。

「まだ使えるものをすぐに捨ててしまうのはもったいない」この取り組みを通じて、物を大事にする気持ちが広まってくれればと願っています。

SDGsのキーワードは「持続可能性」ですが、この活動も持続的なものになりたいと思っています。地域の皆さんに喜んでいただけるこの活動にご賛同いただける方、ぜひ一緒に参加してみませんか。

# 未来のために今できること SDGs

このページでは、実際にSDGsにつながる取り組みをしている市内のステークホルダー(SDGs達成のために関わる個人、民間企業、民間団体、NPO、行政機関等)を紹介します。

## 理想の未来のために



市立大形小学校  
仲見川有紀子教頭  
児童たちがSDGsについて学習を進めています(大形小学校「せいりゅう委員会」のみなさん)

大形小学校では今年度「みんなの下妻市 大好きな大形小学校で、一人一人ができることを取り組もう!」をテーマに、全児童、全職員が一年を通してSDGsに取り組んでいます。

SDGsについて知るため、総合的な学習の時間には、タブレットを用いて学習を実施し、タブレットで写真や動画を見ることにより、より深くSDGsについて学んでいます。また、7月にはJICA(国際協力機構)による講演会「国際協力について学ぼう」を実施しました。講演会の目的は、実際に途上国に関わってきた講師の生の体験を聴くこと。子どもたちにとって、「食事や生活」助け合うこと」について知ることや、国際協力に

ついて実感を持つことはなかなか難しいですが、JICA職員の生の話から、子どもたちはそれらをより身近に感じたようです。

以上のような学習を通じ、児童たちはSDGsの目標年である2030年のあるべき地域や日本、世界の姿を想像し、そのために「自分たちに何ができるか」を考え、それぞれの「宣言カード」を作成する取り組みを行いました。一人一人ができることを「宣言」し、それを実行し続けることで、地域に貢献する心を育てています。

これらの取り組みで大事なのは「続けること」。理想の未来のため、来年度以降も子どもたちと一緒にSDGsに取り組んでいきます。

## ゼロカーボンシティ宣言



下妻市役所生活環境課  
中村 洋輔さん  
Nearly ZEBの実現を目指す新庁舎(建設イメージ)

下妻市では、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す「下妻市ゼロカーボンシティ」を宣言しました。脱炭素社会の実現に向けた省エネルギーや再生可能エネルギーの利用推進、循環型社会を構築するためにリデュース(発生抑制)、リユース(再利用)、リサイクル(再生利用)、リフューズ(発生回避)、リペア(修理)の5Rの推進、省エネ意識の普及啓発、環境教育・学習の推進による地球温暖化対策に取り組む市民・事業者を支援していきます。

主な取り組みとしては、市指定ごみ袋を令和3年度製造分から環境配慮型素材に変更しました。この素材は石油由来原料の使用量を減らし、焼却した際に発生する二酸

化炭素を減少させることが期待できます。

また、現在整備を進めている新庁舎では、建物の断熱性能を高めるほか、高効率な空調設備やLED照明設備、熱損失が少ない換気設備等の採用で省エネを図り、太陽光発電による創エネを実施することで、一次エネルギー消費量を25%以下まで削減する庁舎では県内初の「Nearly ZEB」(ニアリゼブ)の実現を目指しています。

今後もゼロカーボンシティ宣言都市として、脱炭素社会の実現に貢献できる取り組みを積極的に展開していきます。

学校給食 問 学校教育課 ☎ 44-0740 FAX 43-9608

### 小中学校の給食でローズポークを提供

11月19日、自校方式で給食を提供している下妻地区の小学校7校、中学校2校の給食に、茨城県の銘柄豚であるローズポークを使った「すきやき煮」を提供しました。

このローズポークは、市内の生産者である本橋ファームが時間をかけ、健康的に育てたもので、JA常総ひかりと本橋ファームの協力により、約120kgが無償で提供されました。すきやき煮を食べた上妻小学校の児童は「すごくおいしい」「お肉がやわらかい」など、食後に感想を話していました。



▲すきやき煮を食べる児童



▲給食のすきやき煮

支援体制の確立 問 秘書課 ☎ 43-2112 FAX 43-1960

### 明治安田生命と包括連携協定を締結

11月30日、明治安田生命保険相互会社と市は、地域の一層の活性化や市民サービスの向上のため、包括連携協定を締結しました。

この協定は、市民の健康増進、安心安全な暮らし、スポーツの振興に関することなどで両者が連携を深めていくというものです。今後、明治安田生命のノウハウを市民に反映できるような事業の展開を検討していきます。締結式に出席した明治安田生命つば支社の伊吹浩光支社長は「持続可能なまちづくりへの支援をはじめ、できることから市に貢献していきたい」と話していました。



締結書を取り交わした伊吹支社長(左)と菊池市長(右)

環境教育 問 学校教育課 ☎ 44-0740 FAX 43-9608

### ナオイオートの森づくり事業完成式典を開催

11月12日、下妻小学校で、同校6年生、(株)ナオイオートの直井清正代表取締役をはじめ各関係機関が集まり、ナオイオートの森づくり事業完成式典が開催されました。この事業は、(株)ナオイオートの各店舗にある「緑の募金」に寄せられた募金を活用し、(公社)茨城県緑化推進機構(栗田晴二理事長)を通して実施したものです。寄贈された木製のテーブルやイスは、校舎の東側の木立の中に設置されました。また、併せて行われた記念植樹では、オリーブの苗木が植えられました。

代表としてお礼の言葉を述べた寺尾美那さんは「自然を大切に作る気持ちを持って勉強に励みたい」と話していました。



左から大賀さん(児童代表)、横瀬教育長、直井代表取締役、栗田理事長

マイナンバー 問 企画課 ☎ 43-2113 FAX 43-1960

### マイナンバーカード促進キャンペーン実施中

市は、マイナンバーカードの普及促進のため、市内商業施設や公共施設などでの市職員による申請サポートを実施しています。11月20日には、道の駅しもつまを会場に実施し、開始直後から多くの希望者が来場していました。今後の申請サポートは次のとおり実施し、各会場先着180人に、商品券2,000円分を進呈します。

#### ■今後のスケジュール

- 令和3年12月12日(日)イオンモール下妻1階
- 令和4年1月8日(土)イオンモール下妻1階
- 1月30日(日)リフレこかい多目的ホール
- 2月26日(土)イオンモール下妻1階



マイナンバーカードを申請中の市民(右)

### 瑞宝双光章

とみおか つとむ 富岡 勉さん



元下妻市立  
下妻中学校校長  
(72歳・下妻丁)

昭和48年4月に神栖町立神栖第三中学校に教諭として赴任されて以来、下妻市近隣の小中学校などに勤務されました。その後、大和村立大田小学校校長、下妻市教育委員会指導室長、県西教育事務所学校教育課長、下妻中学校校長を歴任され、平成22年3月に退職されるまで、教職員の模範となり精勤するなど茨城県の教育振興に尽力し、生徒の学力向上、「生きる力」の育成に力を注がれました。

今回の受章により富岡さんは「学校教育目標の実現に一丸となって取り組んだ教職員の皆さま、地域の方々の献身的なご支援ご協力の賜物です。心から感謝申し上げます」と話していました。

### 瑞宝双光章

なかじま しげゆき 中島 成行さん



元下妻市立  
宗道小学校校長  
(72歳・唐崎)

昭和46年4月に取手市立井野小学校に教諭として赴任されて以来、下妻市近隣の小中学校などに勤務されました。その後、藤代町立山王小学校校長、県西教育事務所学校教育課長、東部中学校校長、宗道小学校校長を歴任され、平成21年3月に退職されるまで、社会科や特別活動、小中学校体育連盟などの役員等を通じ児童生徒の指導の充実に貢献し、教育現場の改善・向上や教師力・学校力の充実に貢献されました。

今回の受章により中島さんは「皆さまの心温かいご指導ご支援、そして家族の支えがあつての受章と深く感謝しています」と話していました。

# 令和3年度 秋の叙勲

令和3年度秋の叙勲において、下妻市から2人が瑞宝双光章の荣誉に輝きました。受章おめでとうございます。

## 令和3年度(上半期) 上下水道事業の業務状況

問 上下水道課 ☎ 44-5311 FAX 44-5312

### 予算の執行状況

区分	予算額		執行額		対予算比率
	収入	支出	収入	支出	
収益的収支	1,023,545,000円	966,819,000円	525,721,270円	386,894,626円	51.4%
					40.0%
資本的収支	936,138,000円	1,671,004,000円	1,568,750円	191,790,873円	0.2%
					11.5%

### 給水状況

給水世帯	15,734世帯
給水人口	40,122人
上期給水量	1,879,985m <sup>3</sup>
1日平均給水量	10,273m <sup>3</sup>

### 予算の執行状況

区分	予算額		執行額		対予算比率
	収入	支出	収入	支出	
収益的収支	755,780,000円	755,405,000円	656,805,622円	359,317,836円	86.9%
					47.6%
資本的収支	664,309,000円	867,146,000円	101,819,290円	346,852,268円	15.3%
					40.0%

### 下水道の使用状況

下水道使用世帯	3,750世帯
使用人口	9,487人
上期汚水量	479,815m <sup>3</sup>
1日平均汚水量	2,621m <sup>3</sup>

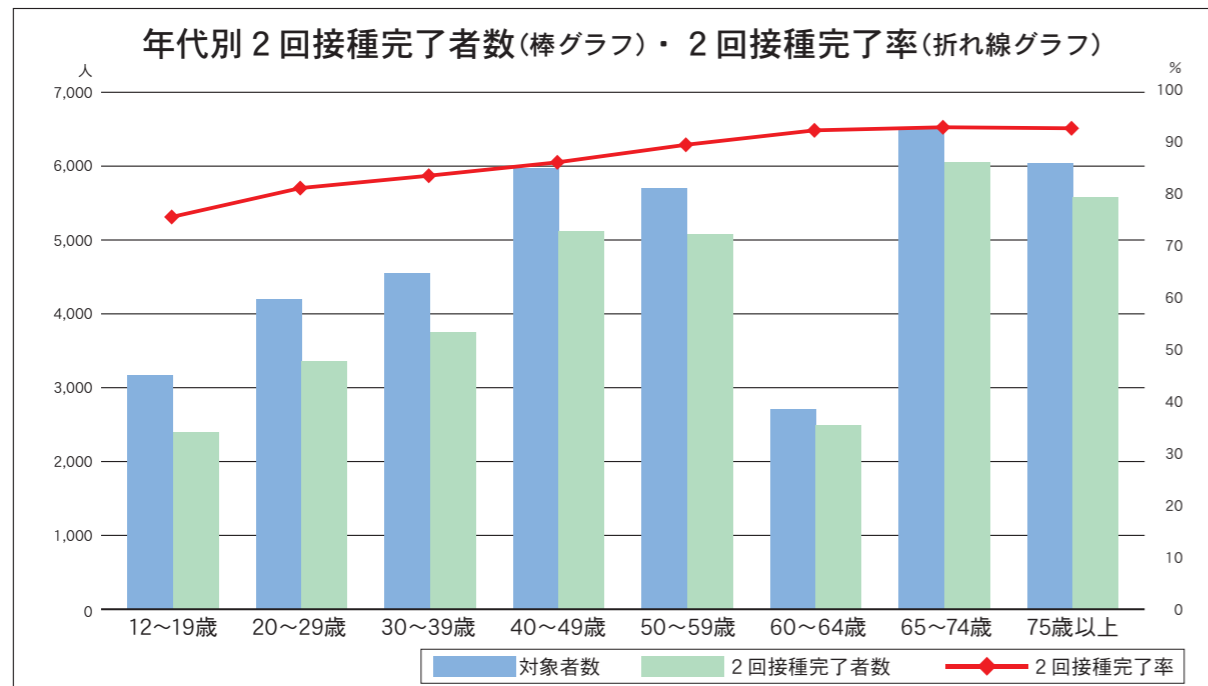
市では地方公営企業法に基づき、上下水道事業の業務状況を年2回公表しています。今回は令和3年度上半期(4月1日～9月30日)の業務状況をお知らせします。

新型コロナウイルスワクチン接種の状況について報告します ※令和3年11月25日現在

2回接種完了者 34,021人

2回接種完了率 87.6%

対象者人数：12歳以上の住基人口 38,845人



※令和3年5月4日から開始したワクチン接種ですが、11月20日をもって大規模な1・2回目接種は終了しました。1月号にて、追加接種および新たに12歳になるお子さんや病気などで1・2回目の接種の機会を逃してしまった方の接種についてお知らせします。  
※追加接種については国・県からの通知により内容の更新・変更がありますので、随時、ホームページやLINEなどでお伝えしていきます。

市民の生命・財産を共に守る

警察署と消防署が合同救助訓練を実施 11月8日・15日

大地震の発生などを想定し、下妻警察署と下妻消防署との合同訓練が実施されました。

今回の訓練では、鉄筋コンクリート造り2階建ての官舎を使って行うことで、実際の災害に近い環境での、よりリアルな訓練を行い、併せて経験の少ない隊員の教育も行いました。

訓練当日は、がれきの中からのけが人などの要救助者の捜索や救出、専用の工具を使って建物の壁に救出口を作ることを行ったほか、両署員が連携を図る際の問題点などを洗い出し、災害の際に円滑かつ迅速な行動を取れるよう正確な情報共有のための確認も行っていました。この訓練を今後の糧として、有事の際には警察と消防とがより一層連携して行動し、市民の命を守っていきます。



救助訓練中の両職員

有料広告欄

1月10日は110番の日です

問 下妻警察署 ☎ 43-0110



110番は正しく利用してください。



- いたずら電話はやめましょう。犯罪として処罰される場合があります。
- ワン切りはやめましょう。
- 間違えて110番通報をした場合は、間違えであることを説明してから電話を切ってください。



防災・減災 問 消防交通課 ☎ 43-2119 FAX 43-4214

災害対策本部図上訓練を実施

11月23日、震度6強の地震が発生したと仮定し、市職員などによるロールプレイング方式を使った現実に近い場面を想定した訓練を行いました。

当日は、市、下妻消防署、下妻市消防団、下妻警察署、自衛隊の職員67人が参加し、災害のシナリオに沿って、次々に付与される火災や道路の破損による渋滞などの事態に、それぞれの役割ごとに対処しました。今回の訓練で、参加者は「今何をすべきか」を判断し、緊急時に求められる行動を改めて確認しました。



図上訓練に取り組む職員

秋季全国火災予防運動広報パレード

11月14日、消防団などの車両25台による秋季全国火災予防運動広報パレードを、市内3コースに分かれて実施しました。

この広報パレードは、11月9日から15日までの秋季全国火災予防運動に合わせて毎年開催されているもので、今年も消防団員など関係者84人が参加しました。Waiwaiドームしもつまから出発したパレードでは、火災の発生しやすい時期をむかえ、市民へ火災予防を呼びかけました。



広報パレードに出発する消防車両

有料広告欄



## 地域おこし 協力隊だより

第7回

みやざわ ゆうき  
宮澤 優輝



下妻市のみなさま、はじめまして。今年度の8月に地域おこし協力隊の委嘱を受け、早数カ月が経過しました。11月に入り緊急事態宣言も解除され、ようやく少しずつではありますが、下妻の魅力に触れることができるようになってまいりました。和太鼓や篠笛を長年続けてきた私ですので、来年こそは「下妻まつり」を実際に体感できればいいなと、今からワクワクしています。

協力隊の活動としては、下妻に縁のある「砂沼(≒下妻)な人々」を紹介する下妻市まちメディア「サヌマー」の運用をスタートさせることができました。サヌマーでは、下妻に関わる素敵な方々をインタビューさせて頂き、記事にしています。人の温かさや想いに触れることができるのはもちろん、下妻の歴史や未来についても話して頂いています。下妻の皆さまにこそ、読んでいただけたら嬉しいです。

また、下妻市内の旬な情報をお届けする「サヌマータイムス」も同時にスタートしています。市内の催しはもちろん、日々の小さな出来事まで「#下妻ぐらし」で情報発信していますので、ご活用ください。

### 【SNS】

#### ■サヌマー

下妻市に縁のある「砂沼(≒下妻)な人々=サヌマー」を深掘りする、下妻市まちメディア。  
<https://www.instagram.com/sanumer.shimotsuma>



SANUMER.SHIMOTSUMA

#### ■サヌマータイムス

下妻市での暮らしに関わる様々な情報や、タイムリーな話題をお届けします！  
<https://twitter.com/SanumaTimes>



問 都市整備課 ☎45-8128 FAX 43-2945

## 表敬訪問 全国重要無形文化財保持団体協議会 功労者表彰の報告がありました

本場結城紬：植野智恵さん

11月19日、表彰の報告のため市長を表敬訪問した植野さんは、長年にわたり、真綿かけと糸つむぎに携わってきました。また、積極的に実演などを行い、卓越した技術を公開することにより、技術の伝承に貢献してきました。本場結城紬技術保持会の伝承者養成事業の糸つむぎ講師としても活躍し、後継者の育成と保持会の発展に尽力していることが認められ、今回の表彰となりました。※全国重要無形文化財保持団体協議会は、重要無形文化財保持団体とその構成市町村で組織されている全国組織です。

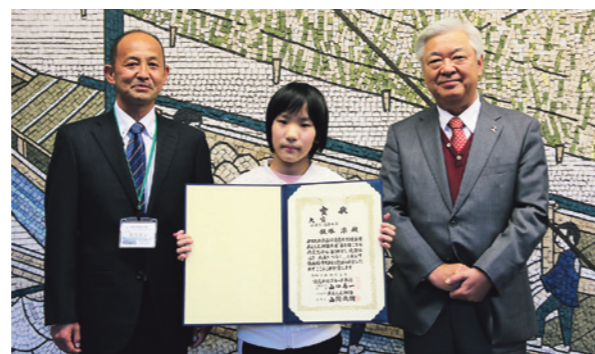


真綿かけをする植野さん

## 第8回こども作文コンクール 「『ありがとう』感謝の心を、 未来へつなぐ。」大賞受賞

市立豊加美小学校5年生の飯塚滯さんが、読売新聞社主催・一般財団法人あんしん財団共催の作文コンクールで大賞を受賞し、横瀬教育長に受賞の報告をしました。

このコンクールは、小学生が「身近なはたらきと、ありがとう」や「あこがれの仕事、かなえたい夢」をテーマとするもので、全国から21,439の作品が寄せられました。受賞作のタイトルは「私ができる恩返し」で、自分の出生からこれまでのこと、また、将来の自分の目指す方向を綴った作品です。滯さんは「私を育ててくれたお母さんを考えながら書きました」と話していました。



左から稲川豊加美小学校校長、飯塚さん、横瀬教育長

## やすらぎの里にイルミネーション

11月14日～令和4年1月15日

11月14日から来年1月15日の期間、やすらぎの里しもつまにイルミネーションが点灯されています。このイルミネーションは、地元ボランティア団体「蚕飼地区まちづくり推進委員会」により飾りつけられたもので毎年取り組まれているものです。

会場には親子連れなどが訪れ、イルミネーションを背景に、記念写真の撮影をしていました。



夜の公園を彩るイルミネーション

## 千代川地区の歴史をたどる

下妻街並みウォーキング開催 11月23日

下妻街並みウォーキングが、下妻いいとこ案内人の会(粉川孝会長)の主催で開催され、14人が参加しました。今回の企画は、物資輸送の拠点であった宗道河岸や、平安時代末期に東北地方に起こった前九年の役の際、源頼義・義家と戦った安倍宗任を祀った宗任神社、現存する最古の煉瓦水門であり、国登録有形文化財の江連用水旧溝「宮裏両樋」などの千代川地区の旧所・名跡をたどるものでした。

参加者は、市千代川庁舎を出発し、約2時間、鬼怒、宗道地区などを巡りました。参加した市内在住の70代の女性は「ゆっくり歩きながら街をまわると新しい発見がたくさんありとても楽しめました」と話していました。



「宮裏両樋」で説明を受ける参加者

## 下妻の秋を彩り豊かに

第36回下妻市菊まつり 11月1日～25日

11月1日から25日まで、大宝八幡宮境内にて恒例の下妻市菊まつりが開催され、今年も多くのお客が来場しました。展示された菊は、主催する下妻市菊花会(大月詮雄会長)の会員が精魂込めて育てた菊約550鉢で、秋が深まった境内を訪れた人々の目を楽しませていました。

大月会長は「残暑が厳しく、育てるのに苦労したが、会員のみなさんの努力により見事な花が咲きました」と話していました。



迫力ある特作花壇

## 地域の力でまちを美化

駒城橋隧道の落書き消しを実施 11月6日

青少年を育てる下妻市民の会上妻支部(塚越恵基支部長)の会員や市職員など17人が参加し、駒城橋下の隧道の落書き消しを行いました。落書きは隧道の側面両側約100㎡に及んでおり、環境の悪化が懸念されていました。参加者は、それぞれペンキの入ったバケツとローラーを持ち、落書きを白く塗り替えました。

塚越支部長は「長年放置されていた落書きが関係機関の協力で、自分たちの手で修復することができました。これまで地区の歩け歩け大会のルートではありませんでした。今年度はコースに組み込み、皆んなに見ていただけるようにしたいと思います」と話していました。



落書きを消す参加者

# わがやの にんきもの

このコーナーでは、市内在住の1～3歳までのお子さんの写真に、お父さん・お母さんのコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？ご希望の方は、【秘書課・広報広聴係 ☎43-2112】までご連絡ください。



とみなが ももが  
**富永 桃禾ちゃん**

聡史・宮子さんの長女 半谷

外で遊ぶことが大好きな娘。滑り台を見ると目を輝かせて「もう一回」と言って、飽きるまで滑っています(笑)最近のブームは、ジャンプ。ニコニコしながら練習している姿はとても可愛いです♡これからたくさんいろいろな場所に行ったり、経験をしたいこうね♪



しばもり とうり  
**柴森 斗理ちゃん**

祐季・幸さんの長男 半谷

公園で走り回ってるところを呼び止め、パシヤリ。車大好き、外遊び大好き、弟とも一緒に遊んでくれる優しいお兄ちゃんです。「抱っこ～」とまだまだ甘えん坊なところもあるけど、きっと今だけだろうからたくさん甘えてね！とうりはパパとママの宝物だよ♡



いのせ まこと  
**猪瀬 誠人ちゃん**

雅人・亜沙子さんの長男 鎌庭

まことは元気を与えてくれる存在！わがやのアイドルです。生まれながら難しい病気を抱え何度も手術入院を乗り越えてきましたが、今はそれを忘れるぐらい元気に走り回っています。私たちも元気をわけてもらっており、これからも日々たくましく幸せに育って欲しいと願っています。

# みんなのギャラリー

## ちよかわ幼稚園 メリークリスマス



クリスマスに向けて、トナカイと雪だるまの飾りを作りました。「雪だるまにはバケツの帽子にしよう」「真っ赤なお鼻の～♪だから赤い鼻にしよう！」など子どもたちは自分の中でいろいろとイメージを膨らませながら取り組んでいました。「プレゼント楽しみだなあ!!」「早くケーキ食べたい!!」と今からクリスマスが待ちきれない様子のそら組のお友達です。



▲そら組の皆さん

## 地域の取組み



北大宝コスモス会の皆さんが、昨年に引き続き、大宝八幡宮北側の南原・平川戸線跨線橋脇でコスモスを育てました。

## 市民文芸

俳句

放さざるしばし夕日を枯尾花  
ゴロゴと喉鳴らす猫石落の花

関 千代子(下妻こ)  
中久喜洋美(下木戸)

短歌

老うほどに短歌に力を注ぎある  
母あればこそ学び重ねる

山本 弘美(原)

補聴器をつければ聞こゆる雨の音  
寒さ増しする師走に入りて(和楽久)

横倉 愛子(小島)

菊の花山ほど友にいただきて  
なますに供花に花材にもする

塚田 洋子(大木)

親鸞聖人の開基の古刹は森の中  
落葉しぐれが出迎へくるる

寺田 陽子(下妻こ)

## わたしから あなたへ



前回登場の市川 聖さんからの紹介



かさしま けんたろう  
**笠島 健太郎さん**(伊古立)

### 「小心者の挑戦」

新しい出会いは、自身の行動範囲の少し外にあると教えられました。  
大好きな下妻市(旧千代川村)で父の代からの造園業を営んでおり、管理や工事などの仕事をさせていたでています。  
これまで、福岡市・水戸市と離れ住み約15年地元に戻ってきたからは、人脈を増やしたいと思いい元の消防団、青年会議所、商工会青年部にお世話になり、地域貢献活動を通じて、新しい友人や仕事仲間に出会えました。  
40歳になり始めた海釣りには、ザリガニ釣りより難しく奥深く費用の掛かるものでしたが、釣れた時の感動や美味しさ、お土産を渡した時の笑顔を見たらうれしさは代えがたいものでした。  
経験していないことに挑戦するのはワクワクよりドキドキが大きい小心者ですが、仕事や趣味の部分でもワクワクドキドキしながら一歩ずつ外に歩み出していこうと思います。

有料広告欄

## スポーツ & カルチャー フラッシュ

- 第30回全国小学生バドミントン選手権大会茨城県予選会 準優勝  
女子シングルス 下妻小学校 5年 木瀬 颯希  
※第30回全国小学生バドミントン大会関東地区予選会出場
- 第38回茨城県小学生バレーボール選手権大会 兼  
第37回関東小学生バレーボール大会茨城県大会 第3位(女子の部)  
スマイルキッズスポーツ少年団  
※第37回関東小学生バレーボール大会出場

がんばる  
小・中学生!!

1月

January

相談ごと

◆行政相談

時 1月7日(金) 午後1時30分～3時30分  
 所 千代川公民館 1階 小会議室  
 関 秘書課 ☎43-2112 FAX43-1960

◆人権相談

時 1月21日(金) 午後1時30分～3時30分  
 所 下妻公民館 2階 小会議室  
 関 福祉課 人権推進室 ☎43-8246 FAX43-6750

◆こころの健康相談

時 1月12日(水)・26日(水)  
 午後1時～5時(予約制)  
 所 市役所第二庁舎 3階 中会議室  
 関 福祉課 ☎43-8352 FAX43-6750

◆消費生活相談

時 月・火・木・金曜日(毎週)  
 午前9時～正午、午後1時～4時30分  
 日曜日(1月30日) 午前9時～正午  
 所 下妻市消費生活センター(千代川庁舎内)  
 関 下妻市消費生活センター ☎44-8632 FAX44-9370

◆納税相談

【夜間納税相談】  
 時 1月6日(木)・20日(木)  
 午後5時15分～7時  
 【休日納税相談】  
 時 1月30日(日) 午前8時30分～午後5時  
 所 市役所本庁舎 1階 収納課  
 関 収納課 ☎43-8274 FAX44-9411

◆法律相談

時 1月11日(火)・18日(火)・25日(火)  
 午後1時30分～3時30分  
 ※事前予約必要(当日不可)  
 所 下妻公民館 2階 小会議室  
 ※相談開始時間は、状況により遅れる場合があります  
 関 下妻市社会福祉協議会 ☎44-0142 FAX44-0559



人口と世帯 12月1日現在の常住人口 ( )=前月比

人口	41,213人	(- 46)
男	20,709人	(- 20)
女	20,504人	(- 26)
世帯数	16,201世帯	(- 7)



テレフォンサービス

- ◆火災・災害のとき ☎0296-44-3111
- ◆市役所などの行事・催物 ☎0296-43-4000

都合によりスケジュールが変更となる場合がありますので、ご了承願います。

Health calendar 健康カレンダー 1月1日～1月31日

関 保健センター ☎43-1990 FAX44-9744

1/1 土			小西
2 日	湖南病院 ☎44-2556		小友
3 月	軽部病院 ☎44-3761		小西
4 火			小西
5 水			小西
6 木			小西
7 金			小赤
8 土			小西
9 日	三津山クリニック ☎48-9131		小西
10 月	古橋耳鼻咽喉科医院 ☎45-0777		小赤
11 火	元気アップ教室(予約制) 9:00～9:30 2歳児歯科健診(R 1.11月生まれ) 13:15～13:30		小古
12 水	元気アップ教室(予約制) 9:00～9:30 後期離乳食教室(予約制) 13:15～13:30		小西
13 木			小西
14 金	びよびよ教室(予約制) 10:00～10:15 5か月児健診(R 3. 7月生まれ) 13:15～13:30 すくすく相談(予約制) 13:30～		小赤
15 土			小西
16 日	中岫産婦人科医院 ☎44-2438		小友
17 月	パパママクラス(予約制) 13:15～13:30 ママサロン 13:30～15:30		小西
18 火			小古
19 水			小西
20 木	すくすく相談(予約制) 13:30～		小西
21 金			小赤
22 土			小西
23 日	渡邊クリニック ☎43-7773		小友
24 月			小西
25 火	特定健診(基本健診)(予約制) 8:45～14:15		小古
26 水	特定健診(基本健診)(予約制) 8:45～14:15		小西
27 木	1歳児相談(R 3.1月生まれ) 10:00～10:15 1歳6か月児健診(R 2.6月生まれ) 13:15～13:30		小西
28 金	3歳児健診(H30.10月生まれ) 13:00～13:15		小赤
29 土			小西
30 日	宇津野医院 ☎45-0311 がん検診(予約制) 8:00～11:00		小西
31 月			小西

※場所の記載がないもの=下妻保健センター

在 休日在宅当番医 午前9時30分～午後4時

小 小児救急当番医

月・火・水・木・金・土曜日：午後6時～午後11時  
 日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)：午前9時～午後4時  
 小児輪番病院は、入院治療を必要とする子供の救急医療を行っています。  
 受診される際は、医療機関に必ず事前に電話でご相談ください。  
 西…茨城西南医療センター病院(境町2190) ☎0280-87-8111  
 友…友愛記念病院(古河市東牛谷707) ☎0280-97-3000  
 赤…古河赤十字病院(古河市下山町1150) ☎0280-23-7111  
 古…古河総合病院(古河市鴻巣1555) ☎0280-47-1010

☎ 茨城子ども救急電話相談

※すぐ受診させた方がよいのか、様子をみても大丈夫なのか不安なときは、ご相談ください。  
 実施時間帯：24時間365日  
 プッシュ回線の固定電話・携帯電話からは局番なしの『#8000』  
 すべての電話から☎050-5445-2856

☎ 茨城おとな救急電話相談

※すぐ受診させた方がよいのか、様子をみても大丈夫なのか不安なときは、ご相談ください。  
 実施時間帯：24時間365日  
 プッシュ回線の固定電話・携帯電話からは局番なしの『#7119』  
 すべての電話から☎050-5445-2856

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄